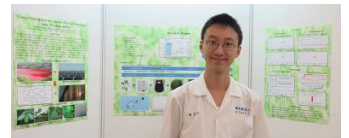


■SSH全国発表会(8/10・11)で、数学1班が「ポスター発表賞」受賞

全国のSSH指定校が一堂に集まって、各校の代表が「課題研究」について発表する「SSH 生徒研究発表会(文部科学省主催)」で、本校から小林史弥さんと向川崇さん(3年生)が「完全方陣」というテーマで発表し、「ポスター発表賞」を受賞しました。この賞は全国から参加した 202 校のポスター発表を、大学教授等の審査員が専門の立場から審査し、分野別に選ばれた 6 校が翌日の口頭発表を行い、それ以外から 20 校がポスター賞に選ばれるものです。おめでとうございます。



また、本校と長年交流を続けている台湾の国立彰化高級中学校も海外からの招聘校として参加されていました。昨年 12 月に彰化高級中学校を訪問して、英語での合同発表会を行った際にお会いした陳君・蔣君と化学の劉先生にも再会することができました。今年の 12 月にも訪問する予定です。



●SSH全国発表会に参加して

私達、46 期生数学 1 班は 8 月 10 日、11 日にかけて、神戸国際展示場にて開催された SSH 生徒研究発表会に参加しました。この発表会では、まず初めに基調講演が行われ、1991 年にカーボンナノチューブを発見された飯島澄男教授がその発見に至るまでの過程と高校生に向けたメッセージを熱く語られました。

その後、全国の SSH 指定校 202 校と海外からの招聘校 28 校による、日ごろの科学に関する研究成果の発表、意見交換などが行われました。私達は魔方陣の一種である「完全方陣」について発表し、審査員の評価によって 20 校が選ばれるポスター発表賞を受賞しました。私はこの発表会を通して、他の学校の高校生と意見交換をし、話し合うことの楽しさや重要性、自分の言葉で説明することの大切さなどを学ぶことができ、大変有意義な発表会となったと思います。

(サイエンス部 小林)

